

同種施設比較分析表

同種施設比較分析表

町田市が運営している“施設”の中でも「市民センター」「図書館」といった同種の施設に着目して、新公会計制度で明らかになった情報を有効活用するため、同種施設比較分析表を作成いたしました。

同種施設の所管課は、この比較分析表を分析ツールとして、同種施設を相互に比較・分析しました。財務情報と非財務情報を交えた施設相互の分析を推進することを目的として、効率性を表す指標と経済性を表す指標の2軸を基準とした分析グラフを活用しています。

また、2021年度に続いて、新型コロナウイルス感染症の影響の詳細を明らかにし、回復状況や今後の事業展開について分析できるよう、「事業の成果の月次推移」欄と「事業の成果の月次推移の分析」を示しています。

各施設では分析で明らかになった知見を活用して、成果の拡大や運営コストの削減を図っていきます。各施設のより詳しい内容は、該当の課別・事業別行政評価シートをご覧ください。

- 同種施設の相互比較にあたっては、行政費用を調整している場合があります。このため、同種施設比較分析表における行政費用・単位あたりコスト分析と、該当の課別・事業別行政評価シートにおける行政費用・単位あたりコスト分析では、金額が異なる場合があります。

<例>

忠生市民センターと忠生図書館は複合施設ですが、貸借対照表における建物(事業用資産)は、忠生市民センター費に計上されています。このため、建物の減価償却費は忠生市民センター費の行政コスト計算書にのみ計上され、忠生図書館事業の行政コスト計算書には計上されていません。

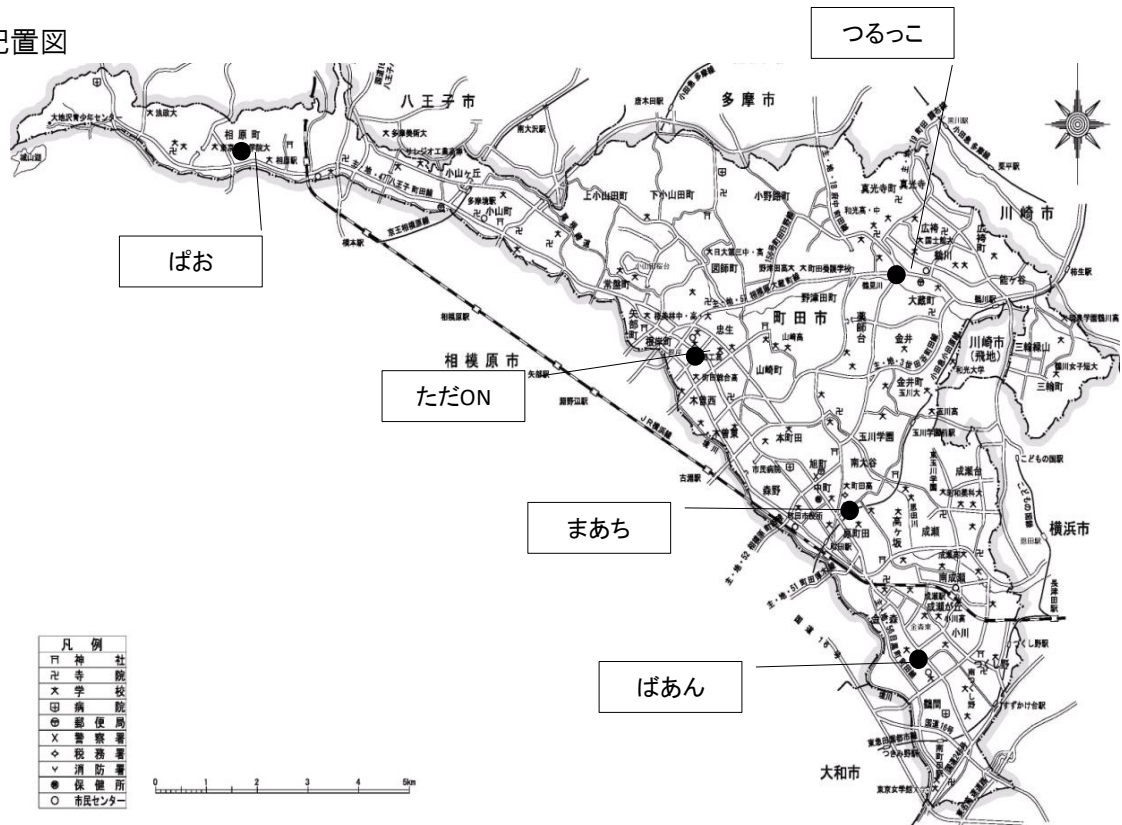
「図書館」という同種施設を比較分析するにあたっては、忠生図書館の建物に係る減価償却費を面積按分により算定し、加算しています。

同種施設比較分析表(子どもセンター)

1 各施設の情報

		ばあん	つるっこ	ばお	ただON	まあち
基本情報	該当ページ	58	60	62	66	68
	建設年月日	1999年3月24日	2005年2月1日	2009年3月27日	2014年1月26日	2016年4月30日
	有形固定資産減価償却率	38.3%	35.5%	29.8%	31.7%	19.3%
行政費用(千円)	人件費	41,134	40,973	34,076	41,020	46,104
	物件費	12,368	14,917	13,099	11,886	16,803
	うち委託料	6,694	9,260	6,233	6,169	7,566
	うち光熱水費	3,827	4,466	2,775	4,089	6,890
	維持補修費	264	397	2,319	116	33
	補助費等	393	195	68	141	199
	減価償却費	14,120	11,733	9,236	14,428	24,731
	賞与・退職手当引当金繰入額	12,390	7,488	7,093	5,733	3,606
行政費用合計	80,669	75,703	65,891	73,324	91,476	
単位あたりコスト分析	延床面積(m ²)	1,339	1,499	1,045	1,564	1,879
	1m ² あたりコスト(円)	60,246	50,502	63,054	46,882	48,683
	利用総人数(人)	44,843	48,962	37,144	62,432	97,748
	利用者1人あたりコスト(円)	1,799	1,546	1,774	1,174	936
	開館日数(日)	293	293	293	292	293
	開館1日あたりコスト(円)	275,321	258,372	224,884	251,110	312,205

2 施設配置図

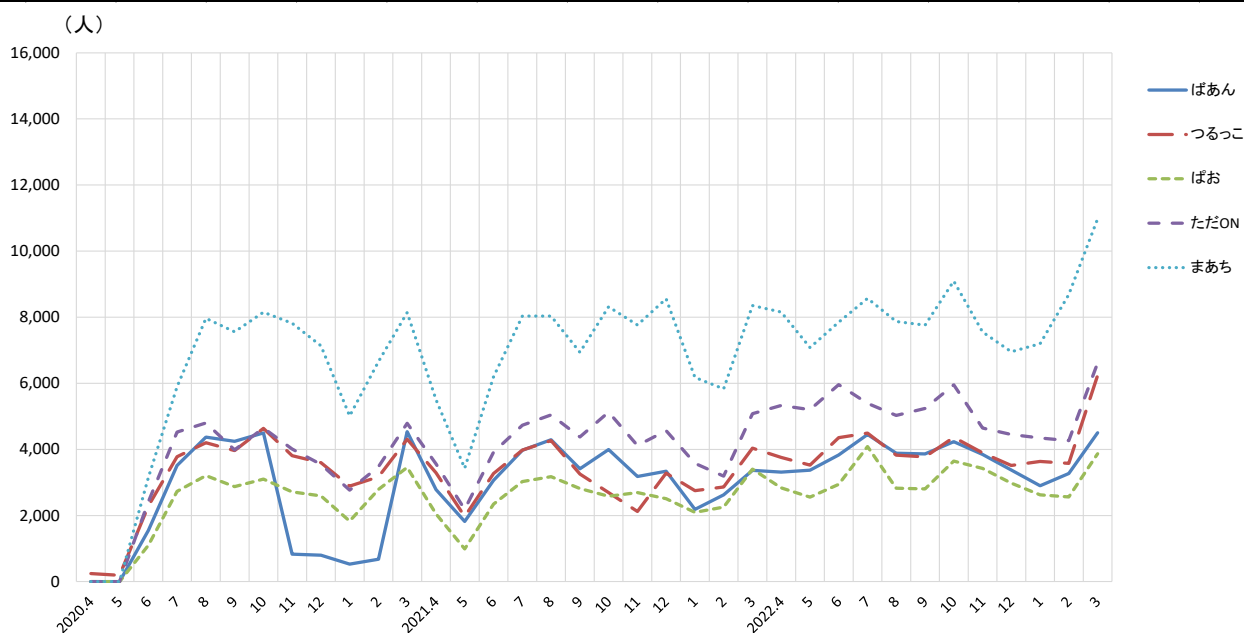


3 事業の成果の月次推移

各施設利用人数

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2020年度	ばあん	0	0	1,550	3,512	4,372	4,246	4,501	832	798	528	677	4,534	25,550
	つるっこ	243	189	2,293	3,778	4,202	3,966	4,637	3,809	3,599	2,891	3,171	4,309	37,087
	ばお	0	0	1,103	2,731	3,206	2,872	3,103	2,714	2,595	1,832	2,787	3,456	26,399
	ただON	0	0	2,419	4,525	4,802	3,985	4,646	4,011	3,545	2,769	3,477	4,792	38,971
	まあち	0	0	3,155	5,898	7,965	7,560	8,151	7,815	7,135	5,012	6,656	8,138	67,485
	計	243	189	10,520	20,444	24,547	22,629	25,038	19,181	17,672	13,032	16,768	25,229	195,492
2021年度	ばあん	2,785	1,819	3,064	3,972	4,290	3,411	3,996	3,181	3,338	2,187	2,624	3,367	38,034
	つるっこ	3,292	1,971	3,271	3,980	4,264	3,253	2,693	2,121	3,279	2,752	2,862	4,040	37,778
	ばお	2,047	987	2,342	3,026	3,177	2,815	2,580	2,693	2,508	2,097	2,257	3,405	29,934
	ただON	3,563	2,188	3,918	4,733	5,043	4,375	5,131	4,117	4,570	3,575	3,189	5,083	49,485
	まあち	5,502	3,428	6,195	8,032	8,034	6,939	8,313	7,766	8,558	6,175	5,832	8,352	83,126
	計	17,189	10,393	18,790	23,743	24,808	20,793	22,713	19,878	22,253	16,786	16,764	24,247	238,357
2022年度	ばあん	3,311	3,371	3,832	4,450	3,882	3,862	4,236	3,850	3,376	2,900	3,269	4,504	44,843
	つるっこ	3,758	3,526	4,357	4,495	3,827	3,775	4,366	3,893	3,514	3,634	3,578	6,239	48,962
	ばお	2,835	2,556	2,940	4,087	2,824	2,803	3,645	3,422	2,977	2,624	2,561	3,870	37,144
	ただON	5,332	5,200	5,957	5,395	5,029	5,240	5,954	4,646	4,450	4,347	4,267	6,615	62,432
	まあち	8,155	7,083	7,848	8,570	7,869	7,759	9,095	7,555	6,957	7,197	8,685	10,975	97,748
	計	23,391	21,736	24,934	26,997	23,431	23,439	27,296	23,366	21,274	20,702	22,360	32,203	291,129
2022年度 対前年度 比率	ばあん	118.9%	185.3%	125.1%	112.0%	90.5%	113.2%	106.0%	121.0%	101.1%	132.6%	124.6%	133.8%	117.9%
	つるっこ	114.2%	178.9%	133.2%	112.9%	89.8%	116.0%	162.1%	183.5%	107.2%	132.0%	125.0%	154.4%	129.6%
	ばお	138.5%	259.0%	125.5%	135.1%	88.9%	99.6%	141.3%	127.1%	118.7%	125.1%	113.5%	113.7%	124.1%
	ただON	149.6%	237.7%	152.0%	114.0%	99.7%	119.8%	116.0%	112.8%	97.4%	121.6%	133.8%	130.1%	126.2%
	まあち	148.2%	206.6%	126.7%	106.7%	97.9%	111.8%	109.4%	97.3%	81.3%	116.6%	148.9%	131.4%	117.6%
	計	136.1%	209.1%	132.7%	113.7%	94.4%	112.7%	120.2%	117.5%	95.6%	123.3%	133.4%	132.8%	122.1%



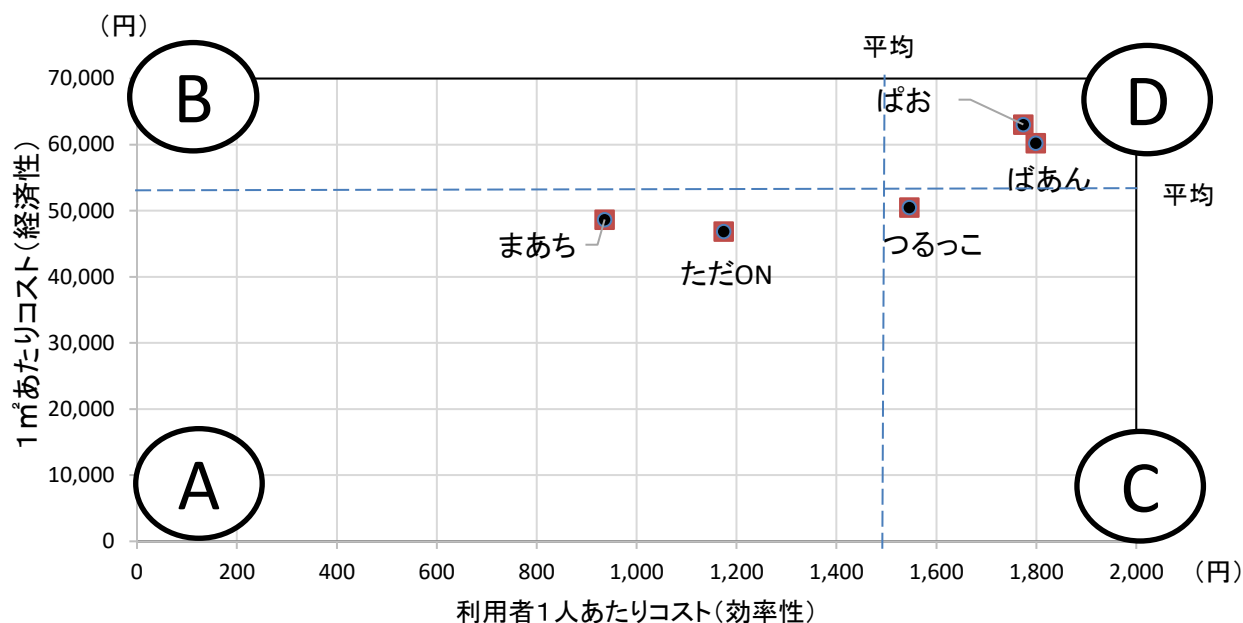
4 事業の成果の月次推移の分析

- ①新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、調理活動等の体験事業やイベントを再開し安全安心な居場所を提供したこと、また感染症により利用を控えられていた方の減少等により、子どもセンター全体の利用者は、2021年度と比較して22.1%増加しました。
- ②5月の全体の利用者数は、2021年度と比較して、109.1%増加しました。2021年5月に11日間の臨時休館を行い、利用者数が少なかったことが要因です。
- ③8月及び12月の子どもセンター全体の利用者数は、2021年度と比較して、5.6%、4.4%減少しました。要因としては、学校が長期休み期間中でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染者増加を理由に利用を控えられた方が増加したことなどが要因です。
- ④2～3月の子どもセンター全体の利用者数は、2021年度と比較して、33.0%増加しました。政府が新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけを、5月8日に「5類」に移行する方針を決定したことなどにより、これまで利用を控えていた方が減少したことなどが要因です。

5 2021年度決算で掲げた施設マネジメント改善のための取り組み

- ・新型コロナウイルス感染症対策を、引き続き適切に行い、安心安全な居場所の提供・事業の実施を行います。
- ・子ども関係団体等へのニーズ調査や利用者アンケートの結果を踏まえ、関係団体との連携等を拡充することで、地域全体の活性化と利用者の増加を図ります。
- ・地域の拠点として、快適にご利用していただけるよう、計画的に修繕等を行っていきます。

6 効率性・経済性を軸にした分析グラフ



7 分析欄

①人件費の特徴について

・職員については、施設規模、利用者数に応じて配置しています。中心市街地にあり、町田駅からもアクセスが良く、利用者数も多い「まあち」が最も高くなっています。

②1㎡あたりのコストの特徴について(1㎡あたりコスト平均:53,873円)

・「ばお」の延床面積は1,045㎡と5館の中で最も小さく、また施設用地借上料が唯一ある施設であることから、1㎡あたりのコストが大きくなっています。

・「ばあん」の延床面積は1,339㎡と5館の中で2番目に小さく、また、他の子どもセンターと比較して、退職手当引当金繰入額が最も多いことなどから、1㎡あたりのコストが大きくなっています。

③利用者1人あたりコストの特徴について(利用者1人あたりコスト平均:1,446円)

・2021年度と比較してすべての子どもセンターの利用者が増加したことにより、それぞれの子どもセンターの利用者1人あたりのコストは減少しました。

・「まあち」、「ただON」は、利用者1人あたりコストが2021年度と比較して、それぞれ約16%の減少と他の子どもセンターと比較して減少率が大きくなっています。

8 施設マネジメント改善のための今後の取り組み

- ・安全安心に利用でき、高い満足を得られる居場所の運営を行います。
- ・利用者アンケートや地域のニーズを踏まえ、関係団体との連携事業を実施するとともに、地域団体への支援を行います。
- ・事業や施設運営等において、子どもの参画事業を実施します。

同種施設比較分析表(図書館)

1 各施設の情報

	中央	さるびあ	鶴川※1	金森※1	忠生※2※3	木曾山崎	堺※2	鶴川駅前※2	
基本情報	該当ページ	162	164	166	168	170	172	174	176
	建設年月日	1990年4月16日	1972年5月22日	1972年2月15日	2000年7月4日	2015年2月27日	1976年3月25日	1983年9月25日	2012年8月31日
	有形固定資産減価償却率	63.6%	73.2%	-	-	-	62.7%	-	-
行政費用(千円)	人件費	331,027	93,714	42,856	65,189	61,971	41,020	54,064	3,763
	物件費	162,562	26,283	13,561	32,040	33,296	13,542	14,337	127,879
	うち委託料	58,705	6,800	1,983	7,447	12,016	2,221	3,429	110,613
	うち光熱水費	15,404	4,676	1,295	4,056	2,268	1,741	1,249	3,310
	維持補修費	5,026	1,115	1,496	1,278	0	329	338	0
	補助費等	54,984	20	167	8	8	8	12	56
	減価償却費	34,830	367			24,216	3,177	6,176	19,485
	賞与・退職手当引当金繰入額	62,593	7,381	3,656	3,837	3,679	2,844	4,053	268
行政費用合計	651,022	128,880	61,736	102,352	123,170	60,920	78,980	151,451	
単位あたりコスト分析	延床面積(m ²)	5,968	1,260	260	1,500	1,266	321	430	1,344
	1m ² あたりコスト(円)	109,085	102,286	237,446	68,235	97,291	189,782	183,674	112,687
	貸出者数(人)	295,924	88,446	49,237	161,709	103,775	62,412	40,493	149,426
	貸出者1人あたりコスト(円)	2,200	1,457	1,254	633	1,187	976	1,950	1,014
	開館日数(日)	296	299	299	299	299	299	299	337
	開館1日あたりコスト(円)	2,199,399	431,037	206,475	342,314	411,940	203,746	264,147	449,409
	貸出点数(点)	848,298	330,332	150,897	587,110	438,283	192,418	183,503	439,047
	貸出1点あたりコスト(円)	767	390	409	174	281	317	430	345

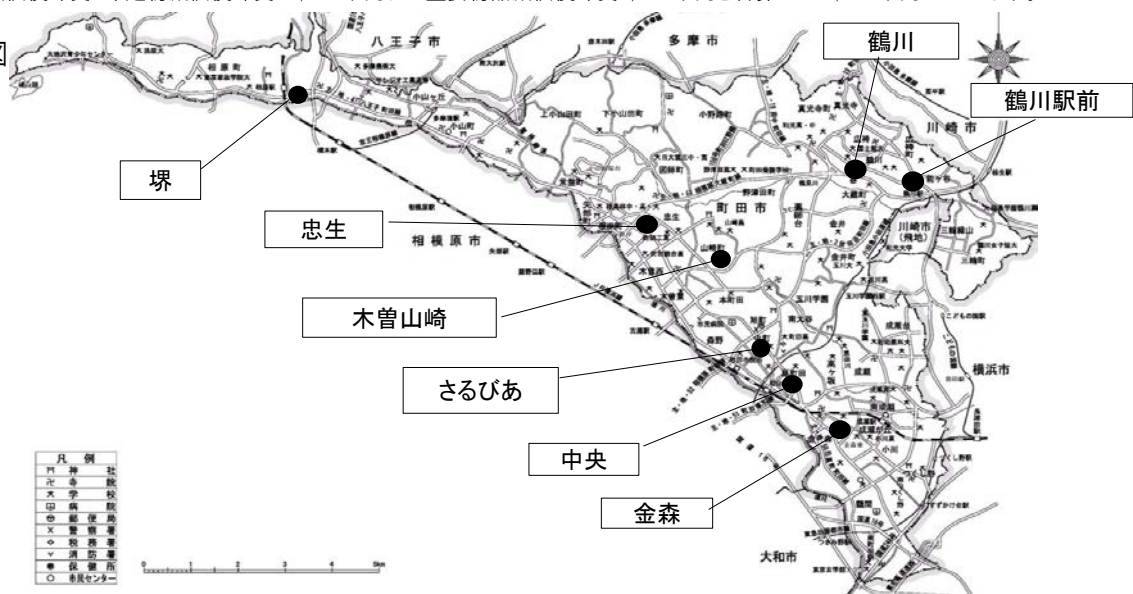
※1 URから有償で借りて運営している鶴川、東京都から無償で借りている金森については、減価償却費を計上していません。

※2 複合施設については減価償却費を面積按分して算出しています。有形固定資産減価償却率を空欄にしています。

	忠生	堺	鶴川駅前
減価償却費(千円)	53,808	41,125	86,684
複合施設全体面積(m ²)	4,687	2,863	5,979
図書館面積(m ²)	1,266	430	1,344
按分減価償却費(千円)	14,534	6,176	19,485

※3 忠生図書館の減価償却費は、建物減価償却費14,534千円及び重要物品減価償却費9,682千円を合算して24,216千円としています。

2 施設配置図



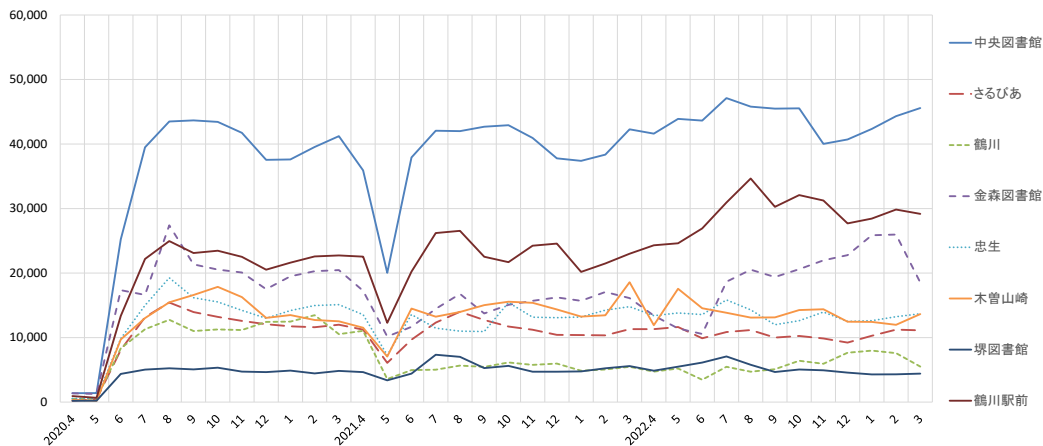
3 事業の成果の月次推移

各施設利用人数

(単位：人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2020年度	中央図書館	1,382	1,392	25,241	39,487	43,499	43,672	43,434	41,738	37,554	37,608	39,537	41,225	395,769
	さるびあ	206	481	8,084	13,158	15,431	13,957	13,203	12,592	12,069	11,740	11,605	11,996	124,522
	鶴川	498	538	8,342	11,288	12,753	11,010	11,267	11,178	12,434	12,485	13,476	10,532	115,801
	金森図書館	1,371	1,258	17,348	16,617	27,406	21,349	20,546	20,088	17,507	19,493	20,287	20,454	203,724
	忠生	551	574	9,852	14,992	19,256	16,174	15,534	14,215	12,996	14,187	14,968	15,103	148,402
	木曾山崎	340	203	9,712	13,015	15,468	16,594	17,861	16,272	13,059	13,489	12,729	12,517	141,259
	堺図書館	201	221	4,375	5,040	5,239	5,063	5,341	4,727	4,654	4,883	4,446	4,838	49,028
	鶴川駅前	925	666	13,370	22,185	24,952	23,104	23,461	22,516	20,518	21,608	22,577	22,728	218,610
	計	5,474	5,333	96,324	135,782	164,004	150,923	150,647	143,326	130,791	135,493	139,625	139,393	1,397,115
2021年度	中央図書館	35,911	20,035	37,917	42,065	42,005	42,692	42,924	40,934	37,779	37,387	38,360	42,284	460,293
	さるびあ	11,240	6,084	9,683	12,324	14,005	12,723	11,715	11,215	10,427	10,397	10,344	11,305	131,462
	鶴川	11,044	3,579	4,955	5,016	5,660	5,461	6,149	5,766	5,967	4,875	5,049	5,474	68,995
	金森図書館	17,258	10,156	11,671	14,448	16,770	13,740	15,073	15,701	16,234	15,702	17,066	16,126	179,945
	忠生	13,549	7,287	13,560	11,459	11,001	10,940	15,449	13,163	13,089	13,186	14,247	14,790	151,719
	木曾山崎	11,527	7,058	14,494	13,236	13,967	15,032	15,559	15,387	14,361	13,252	13,452	18,573	165,898
	堺図書館	4,651	3,378	4,417	7,347	7,010	5,272	5,611	4,714	4,713	4,761	5,239	5,584	62,697
	鶴川駅前	22,541	12,284	20,232	26,203	26,548	22,526	21,688	24,244	24,566	20,184	21,496	22,996	265,508
	計	127,721	69,861	116,929	132,098	136,966	128,386	134,168	131,124	127,136	119,744	125,253	137,132	1,486,517
2022年度	中央図書館	41,612	43,902	43,636	47,121	45,804	45,486	45,535	40,024	40,703	42,341	44,321	45,578	526,063
	さるびあ	11,307	11,635	9,895	10,860	11,178	10,004	10,258	9,864	9,219	10,289	11,232	11,119	126,860
	鶴川	4,733	5,207	3,471	5,480	4,714	5,098	6,411	5,937	7,649	7,984	7,597	5,513	69,794
	金森図書館	13,408	11,424	10,566	18,650	20,525	19,392	20,597	21,969	22,779	25,855	25,967	18,527	229,659
	忠生	13,398	13,815	13,568	15,832	14,294	11,999	12,624	13,961	12,516	12,613	13,241	13,699	161,560
	木曾山崎	11,919	17,573	14,555	13,850	13,093	13,124	14,272	14,394	12,462	12,434	11,980	13,650	163,306
	堺図書館	4,865	5,489	6,125	7,077	5,788	4,665	5,057	4,925	4,570	4,285	4,305	4,418	61,569
	鶴川駅前	24,307	24,609	26,913	30,933	34,648	30,273	32,088	31,243	27,698	28,448	29,853	29,181	350,194
	計	125,549	133,654	128,729	149,803	150,044	140,041	146,842	142,317	137,596	144,249	148,496	141,685	1,689,005
2022年度 対前年度 比率	中央図書館	115.9%	219.1%	115.1%	112.0%	109.0%	106.5%	106.1%	97.8%	107.7%	113.3%	115.5%	107.8%	114.3%
	さるびあ	100.6%	191.2%	102.2%	88.1%	79.8%	78.6%	87.6%	88.0%	88.4%	99.0%	108.6%	98.4%	96.5%
	鶴川	42.9%	145.5%	70.1%	109.3%	83.3%	93.4%	104.3%	103.0%	128.2%	163.8%	150.5%	100.7%	101.2%
	金森図書館	77.7%	112.5%	90.5%	129.1%	122.4%	141.1%	136.6%	139.9%	140.3%	164.7%	152.2%	114.9%	127.6%
	忠生	98.9%	189.6%	100.1%	138.2%	129.9%	109.7%	81.7%	106.1%	95.6%	95.7%	92.9%	92.6%	106.5%
	木曾山崎	103.4%	249.0%	100.4%	104.6%	93.7%	87.3%	91.7%	93.5%	86.8%	93.8%	89.1%	73.5%	98.4%
	堺図書館	104.6%	162.5%	138.7%	96.3%	82.6%	88.5%	90.1%	104.5%	97.0%	90.0%	82.2%	79.1%	98.2%
	鶴川駅前	107.8%	200.3%	133.0%	118.1%	130.5%	134.4%	148.0%	128.9%	112.7%	140.9%	138.9%	126.9%	131.9%
	計	98.3%	191.3%	110.1%	113.4%	109.5%	109.1%	109.4%	108.5%	108.2%	120.5%	118.6%	103.3%	113.6%

(人)



4 事業の成果の月次推移の分析

①新型コロナウイルス感染症の収束に伴い、2022年2月以降は来館者数の回復傾向がみられます。2022年度の来館者数は2020年度よりも291,890人(20.9%)増加し、1,689,005人になっています。

5 2021年度決算で掲げた施設マネジメント改善のための取り組み

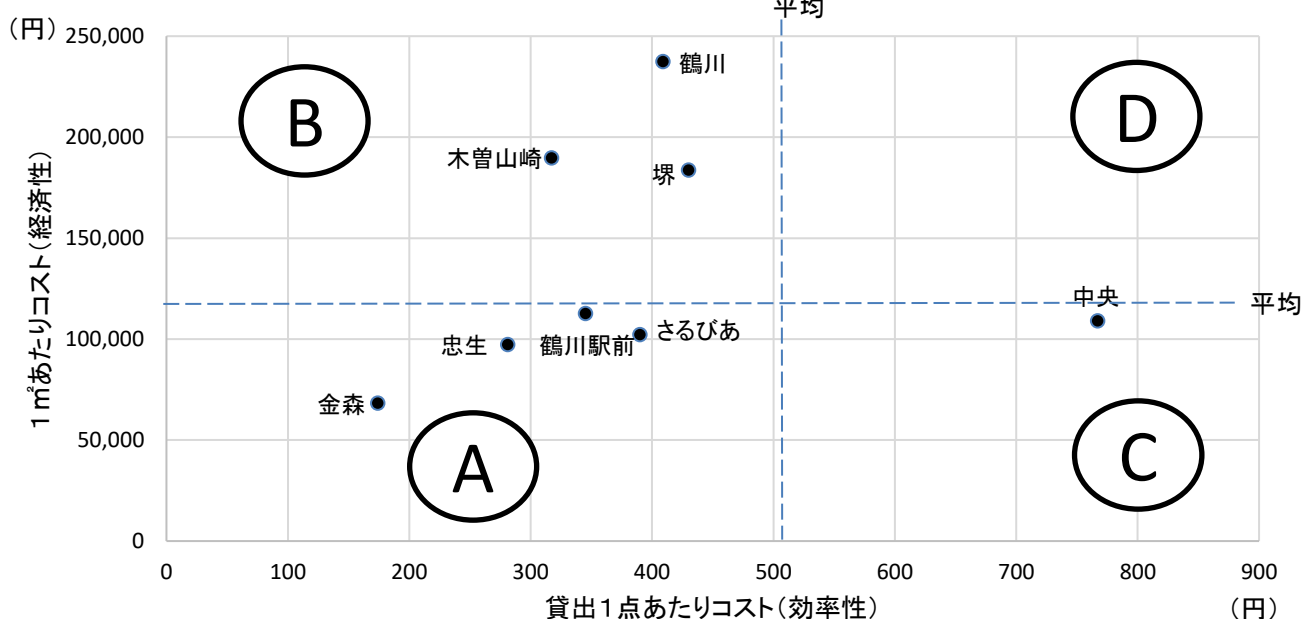
①短期的な取り組みとして

指定管理者が適正な管理運営ができているか確認するモニタリングを実施し、民間事業者ならではの図書館サービスを積極的に導入します。また、鶴川図書館の新たな運営体制の開始に向けた準備を行います。さらに、電子書籍の導入など、あらゆる市民が利用しやすい図書館づくりを進めます。

②中長期的な取り組みとして

「効率的・効果的な図書館サービスのアクションプラン」に掲げた、図書館サービス、資源の再配分、運営体制の確立にかかる取組を推進します。

6 効率性・経済性を軸にした分析グラフ



7 分析欄

①人件費の特徴について

中央図書館、中規模館(さるびあ・金森・忠生・鶴川駅前)、小規模館(鶴川・木曾山崎・塚)の3グループで、それぞれ人員配置が異なるため、規模に応じた人件費を支出しています。中央図書館は他の図書館のバックアップに加え、レファレンス(参考調査)、視覚障がいのある方への対面朗読や録音図書資料、来館困難者への宅配サービス、視聴覚資料等の独自サービスを行い、人員を最も多く配置しているため、人件費が高くなっています。さるびあ図書館と塚図書館は移動図書館を運営しており、他の同規模館より人員を多く配置しているため、人件費が高くなっています。

②施設規模の特徴について

施設運営に最低限必要な人員を配置しているため、小規模館は、1㎡あたりコストが中央図書館や中規模館よりも相対的に高くなっています(B区分)。

③貸出点数の特徴について

中央図書館に次ぐ貸出点数がある金森図書館が、貸出1点あたりコストが最も低くなっています。また、移動図書館を運営している、さるびあ図書館と塚図書館は、他の同規模館より貸出1点あたりコストが高くなっています。

8 施設マネジメント改善のための今後の取り組み

①短期的な取り組みとして

鶴川図書館の図書コミュニティ施設への転換に向けた準備を進めます。また、多くの方に電子書籍サービスを利用してもらえるよう、コンテンツの紹介やPR活動に取り組みます。

②中長期的な取り組みとして

「効率的・効果的な図書館サービスのアクションプラン」に掲げた、図書館サービス、資源の再配分、運営体制の確立にかかる取組を推進します。また、さるびあ図書館と中央図書館の集約方法の決定に向けて、地域との意見交換を進めます。

同種施設比較分析表(市民センター)

1 各施設の情報

		忠生※1	鶴川※1	南	なるせ駅前	堺※1	小山
基本情報	該当ページ	352	354	358	362	364	366
	建設年月日	2015年2月27日	1985年10月15日	1987年2月2日	1996年3月19日	1983年3月1日	1995年1月25日
	有形固定資産減価償却率	30.7%	54.0%	69.9%	52.3%	67.5%	54.7%
行政費用(千円)	人件費	79,176	116,309	77,882	85,085	76,107	72,203
	物件費	35,931	21,646	23,927	20,452	20,991	27,129
	うち委託料	27,257	14,617	14,229	13,084	13,562	15,235
	うち光熱水費	6,265	5,136	8,164	5,686	6,029	10,155
	維持補修費	28	1,079	504	4,292	1,632	9,155
	補助費等	0	0	0	0	0	0
	減価償却費	35,125	28,362	15,358	18,952	29,792	36,278
	賞与・退職手当引当金繰入額	9,455	16,318	17,388	6,255	20,797	11,929
	行政費用合計	159,715	183,714	135,059	135,036	149,319	156,694
単位あたりコスト分析	延床面積(m ²)	3,056	2,087	2,117	2,077	2,074	2,705
	1m ² あたりコスト(円)	52,263	88,028	63,797	65,015	71,996	57,928
	取扱総件数(件)※2	39,131	77,949	48,987	60,305	29,469	50,474
	取扱件数1件あたりコスト(円)	2,432	1,656	1,795	1,559	3,379	1,496
	利用総人数(人)※3	79,502	60,445	52,307	43,809	42,337	51,840
	利用者1人あたりコスト(円)	812	904	901	937	1,175	1,566
	開館日数(日)	359	357	357	357	357	359
	開館1日あたりコスト(円)	444,889	514,605	378,317	378,252	418,261	436,474

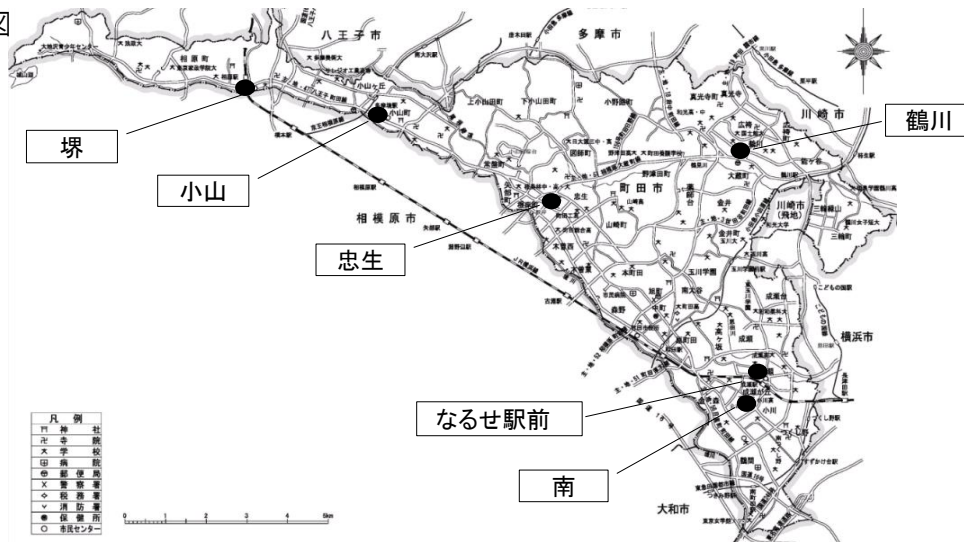
※1 複合施設については減価償却費を面積按分して算出しています。

	忠生	鶴川	堺
建物減価償却費(千円)	53,871	35,469	41,125
複合施設全体面積(m ²)	4,687	2,610	2,863
市民センター面積(m ²)	3,056	2,087	2,074
按分減価償却費(千円)	35,125	28,362	29,792

※2 証明書交付、各種申請受付等の行政窓口総取扱件数

※3 ホール・会議室等の施設利用総人数

2 施設配置図



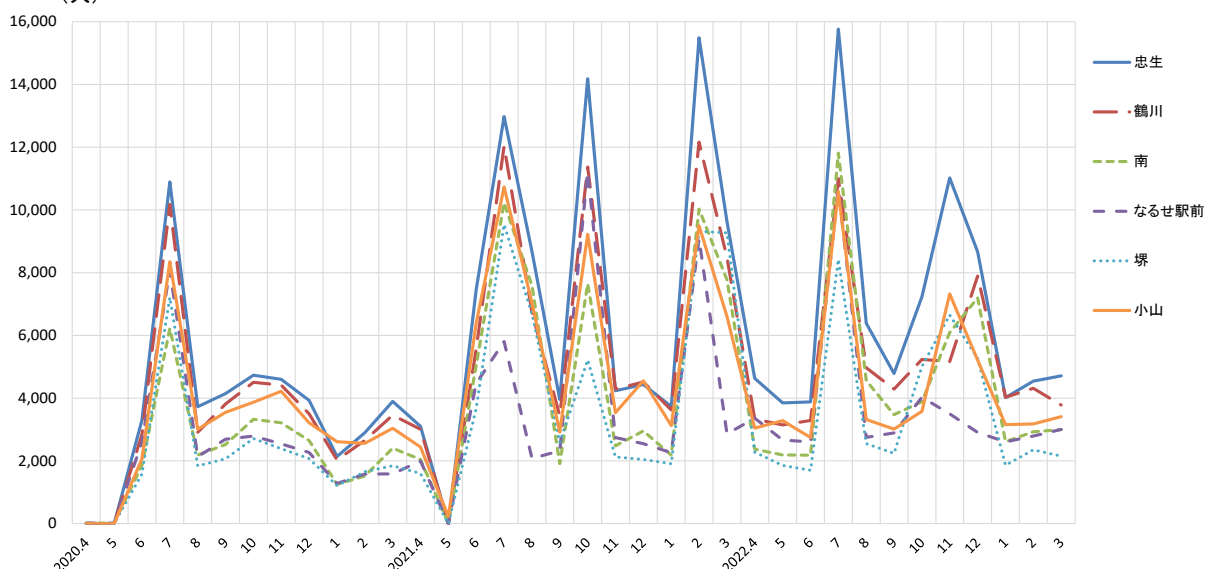
3 事業の成果の月次推移

各施設利用人数

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2020年度	忠生	0	0	3,293	10,893	3,726	4,144	4,731	4,598	3,926	2,141	2,898	3,894	44,244
	鶴川	0	0	2,833	10,173	2,915	3,813	4,506	4,416	3,500	2,031	2,655	3,455	40,297
	南	17	12	1,855	6,218	2,186	2,522	3,324	3,214	2,647	1,249	1,514	2,406	27,164
	なるせ駅前	14	12	2,583	8,064	2,137	2,691	2,789	2,540	2,268	1,279	1,582	1,584	27,543
	堺	8	8	1,574	7,213	1,837	2,064	2,712	2,389	2,073	1,211	1,652	1,844	24,585
	小山	0	0	2,061	8,349	3,007	3,549	3,869	4,219	3,215	2,610	2,560	3,041	36,480
	計	39	32	14,199	50,910	15,808	18,783	21,931	21,376	17,629	10,521	12,861	16,224	200,313
2021年度	忠生	3,103	0	7,449	12,977	8,673	3,961	14,185	4,235	4,434	3,732	15,491	9,630	87,870
	鶴川	3,007	0	5,555	12,034	6,737	3,434	11,372	4,290	4,513	3,623	12,165	8,487	75,217
	南	2,043	7	5,038	10,225	7,578	1,914	7,647	2,481	2,953	2,185	10,026	7,771	59,868
	なるせ駅前	1,997	0	4,466	5,804	2,076	2,322	11,224	2,743	2,545	2,263	9,086	2,859	47,385
	堺	1,599	0	3,661	9,537	6,684	2,589	5,221	2,126	2,045	1,908	9,319	9,271	53,960
	小山	2,443	227	6,390	10,734	7,031	2,918	9,223	3,534	4,550	3,123	9,496	6,602	66,271
	計	14,192	234	32,559	61,311	38,779	17,138	58,872	19,409	21,040	16,834	65,583	44,620	390,571
2022年度	忠生	4,631	3,849	3,881	15,765	6,387	4,786	7,236	11,022	8,669	4,019	4,544	4,713	79,502
	鶴川	3,336	3,145	3,290	11,002	4,969	4,285	5,237	5,168	7,891	4,030	4,312	3,780	60,445
	南	2,375	2,188	2,185	11,814	4,561	3,471	3,884	6,092	7,198	2,613	2,930	2,996	52,307
	なるせ駅前	3,360	2,664	2,603	10,709	2,749	2,889	4,026	3,502	2,909	2,606	2,791	3,001	43,809
	堺	2,279	1,856	1,701	8,424	2,546	2,240	5,013	6,650	5,265	1,859	2,352	2,152	42,337
	小山	3,042	3,283	2,743	10,587	3,318	3,013	3,577	7,321	5,214	3,157	3,177	3,408	51,840
	計	19,023	16,985	16,403	68,301	24,530	20,684	28,973	39,755	37,146	18,284	20,106	20,050	330,240
2022年度 対前年度 比率	忠生	149.2%	皆増	52.1%	121.5%	73.6%	120.8%	51.0%	260.3%	195.5%	107.7%	29.3%	48.9%	90.5%
	鶴川	110.9%	皆増	59.2%	91.4%	73.8%	124.8%	46.1%	120.5%	174.9%	111.2%	35.4%	44.5%	80.4%
	南	116.3%	31257.1%	43.4%	115.5%	60.2%	181.3%	50.8%	245.5%	243.8%	119.6%	29.2%	38.6%	87.4%
	なるせ駅前	168.3%	皆増	58.3%	184.5%	132.4%	124.4%	35.9%	127.7%	114.3%	115.2%	30.7%	105.0%	92.5%
	堺	142.5%	皆増	46.5%	88.3%	38.1%	86.5%	96.0%	312.8%	257.5%	97.4%	25.2%	23.2%	78.5%
	小山	124.5%	1446.3%	42.9%	98.6%	47.2%	103.3%	38.8%	207.2%	114.6%	101.1%	33.5%	51.6%	78.2%
	計	134.0%	7258.5%	50.4%	111.4%	63.3%	120.7%	49.2%	204.8%	176.5%	108.6%	30.7%	44.9%	84.6%

(人)



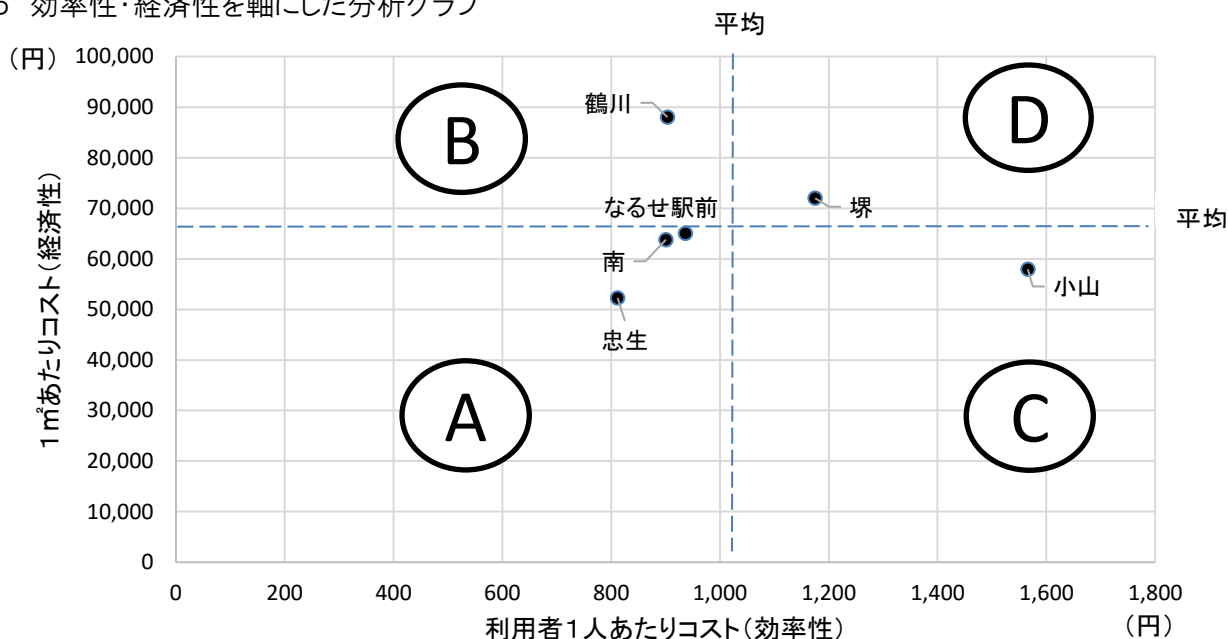
4 事業の成果の月次推移の分析

- ①なるせ駅前市民センター以外の市民センターは新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場となりました。
- ②2021年度に比べて利用人数が減少しているのは、新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場や選挙の期日前投票・当日投票の会場としての使用が減ったためです。
- ③2022年7月は利用人数が大きく増加していますが、これは、新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場及び参議院議員選挙の期日前投票・当日投票の会場となったためです。
- ④2022年12月は利用人数が大きく増加していますが、これは新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場となったためです。
- ⑤新しい生活様式を踏まえた利用時の留意事項を周知したことにより、一般の利用者数は徐々に回復しています。

5 2021年度決算で掲げた施設マネジメント改善のための取り組み

- ・建物をより長く安全に利用できるよう、計画的な維持・補修に努めます。
- ・マイナンバー制度による情報連携やコンビニ交付の増加により、証明書交付件数は減少しています。業務の効率化を図り、市民の利便性を維持しつつ行政費用を押さえていくよう取り組みます。
- ・窓口業務の効率化を図るため、更なるデジタル化を推進する必要があります。
- ・市民センターが便利で楽しい地域の拠点として機能していくよう、効率的・効果的な管理運営手法の導入などの検討に取り組みます。
- ・施設を安心して利用していただけるよう、今後も新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を徹底します。

6 効率性・経済性を軸にした分析グラフ



7 分析欄

①人件費の特徴について

全体の特徴：市民センターの行政費用のうち、人件費が最も多くを占めています。行政窓口の業務量に応じて、職員を配置しています。

Bの特徴：鶴川は行政窓口取扱総件数が多く、職員の配置人数が最も多いため、1㎡あたりコストが高くなっています。

②施設の特徴について

全体の特徴：建替えや改修により省エネルギー機器を導入した忠生、鶴川は他施設と比べ1㎡あたりの光熱水費の割合が低くなっています。

Cの特徴：小山は施設の老朽化により維持補修費や減価償却費が高く、利用者1人あたりコストが最も高くなっています。

③行政窓口取扱総件数、施設利用総人数の特徴について

全体の特徴：マイナンバー制度による情報連携により証明書が不要になった手続きが増えたことや、コンビニ交付の増加により、取扱総件数のうち証明書交付件数が減少しています。施設利用率は、夜間の利用率が午前・午後の利用率に比べて低くなっています。

8 施設マネジメント改善のための今後の取り組み

- ・マイナンバー制度による情報連携やコンビニ交付の増加により、行政窓口での証明書交付件数は減少しています。業務の効率化を図り、市民の利便性を維持しつつ行政費用を押さえていくよう取り組みます。
- ・窓口業務の効率化を図るため、更なるデジタル化を推進する必要があります。
- ・利用の少ない若年層への利用促進など、施設利用率を向上させていく必要があります。
- ・市民センターが便利で楽しい地域の拠点として機能していくよう、効率的・効果的な管理運営手法の導入などに取り組みます。
- ・建物をより長く安全に利用できるよう、計画的な維持・補修に努めます。